

大会参加における注意事項（夏期大会）

(1) 大会日程と試合会場

- 8/28日(土)→中富良野スポーツセンター(女子小山3試合)
29日(日)→中富良野スポーツセンター(女子コンソレ2試合)
9/4日(土)→富良野スポーツセンター(女子1回戦8試合)
当麻スポーツセンター(男子1回戦8試合)
5日(日)→富良野スポーツセンター(女子2回戦4試合・コンソレ4試合)
当麻スポーツセンター(男子2回戦4試合・コンソレ4試合)
11日(日)→富良野スポーツセンター(男女準決勝4試合・男女5位決4試合)
12日(土)→美瑛スポーツセンター(男女5位決2試合・3位決2試合・決勝2試合・閉会式)

(2) 試合形式など

- ・試合間を1時間45分の設定で進める。(感染予防の徹底を図るため)
- ・選手登録していない団員をベンチの後ろに立たせて応援することはしない。(登録選手15名のみ)
- ・**T.O・モッパ**は当該チームの育成会の協力をお願いして行う。
※安心・安全な大会運営を行う上で、館内の滞在時間を減らす目的で、勝ちT.Oではなく当該チームでT.Oを運営ができるしたいと考えています。
白チームの育成会が1Q・2Qを担当、ハーフタイムのスコアチェックまで
青チームの育成会が3Q・4Qを担当
両チームから2名ずつ：モッパ
- ※T.O交代のタイミングとミニゲームの取り扱いについて
白チームの育成会は2Q終了後、5分スタートし、スコアラーは速やかにスコアチェックを行う。審判と協力して、得点・アローのコートチェンジまで行う。スコアラー以外の方でT.O席の消毒をお願いします。
青チームの育成会は、T.O席が空いてから着席をお願いします。
ミニゲームでは、ランニングタイムで行い、得点・ショットクロックも操作しなくてもいいです。
- ・感染予防の観点から、スポーツ場面に適しているマスク(ランニングマスクや・バフ等)であれば、試合中に着用してプレーすることを認める。

(3) JBA 公認コーチライセンスをもった指導者が不在の場合

- ・急遽やむを得ない事情により、試合当日にJBA 公認コーチライセンスをもった指導者が不在となる場合は、大会実行委員長に「公認コーチ不在届」を提出し、理事長の承認を得ること。(HPに書式あり)

(4) 会場使用の注意事項

- ・指定された時刻を守って入場してください。(選手は試合開始45分前入館、保護者は15分前入館)
※入館5分前になったら、代表者が名簿等を提出しに受付へお越しください。
- ・会場内ではマスクを着用し、会場内に設置している消毒液で手指消毒を適宜行ってください。
- ・会場は土足厳禁のため、上履きを必ず持参するとともに、外靴は各自で靴袋などに入れて持ち歩く。
- ・ごみは各自ですべて持ち帰りください。(館内のごみ箱は絶対に使用しないこと)
※トイレや手洗い、消毒等で使用したペーパータオルは、本部会で設置してあるごみ袋の中に捨てる。
- ・会場内では水分補給以外に飲食はご遠慮ください。
- ・それぞれの施設の館内図をよく見て待機場所や動線を確認し、利用のきまりやルールを守ってください。

(5) 駐車場について

- ・各チームの駐車プレートの掲示を徹底してください。
- ・HPにアップする駐車場図を確認し、安全にマナーを守って駐車してください。
- ・今回は駐車場が広いので台数制限を設けていません。選手送迎の際には、感染予防の観点からできるだけ乗り合わせを控えるとともに、車内が密にならないように配慮して、車内での感染対策を行ってください。

(6) アップについて

- ・試合前のアップは、すべての会場で試合前のコートを使用します。(感染リスクを下げるため)
- ・両チームがそろって始められる状態が確認できてから、アップを始めてください。
- ・アップは自ベンチ側で行い、試合10分前からは相手ベンチ側で行う。

- ・アップをする時のかけ声などは出さず、 unnecessaryな会話も控える。
- ・アップ中の感染予防や健康状態を確認するために、指導者や保護者が必ず付くようにしてください。

(7) 団旗について

- ・試合を行うチームだけがベンチの真上に掲揚し、試合が終わったら速やかに外してください。

(8) 感染予防対策にかかわる注意事項

<大会前>

- ア) 開催要項に記載してある「大会参加募集にかかわる注意事項」のとおり、大会参加を認めない場合があることをあらかじめご了承ください。
- イ) 選手、保護者、指導者は、日頃の感染予防を継続するとともに、大会2週間前からは特に、毎日の検温を欠かさず行って健康状態に留意し、体調管理に努めてください。**(選手・指導者は、8月14日からチェックリストの様式を活用し、検温結果を記録して提出する必要があります。)**
- ウ) **家族に発熱等の風邪症状がある場合も、選手への感染の恐れが拭えない以上は参加することができませんので、選手や家族に体調不良や風邪症状がある場合は、早めに医療機関を受診して医師の判断を仰いでください。また、チェックリストにあるように、大会参加の4日前から37.5℃以上の発熱があった場合は、大会には参加できません。**
- エ) 育成会は、自チームの選手と応援保護者に今大会用のチェックリスト(承諾書)をそれぞれ配付し、大会参加の注意事項を確認してチーム全体に周知する。
- オ) 育成会は、応援保護者の人数が定員以下になるように調整し、**【R3 夏期】参加者名簿(選手・保護者)**を作成しておく。**(必ず新しいPDF(当麻大会から一部変更)を使用し、個人のチェックリスト No.と必ず合わせること)**

※全会場共通 → フロア応援席に20席 用意します。(TO・モッパ担当の方の分も含む)

※「【R3 夏期】感染防止チェックリスト・承諾書」(PDF)は、大会ごとに必ずHPから新しいものをダウンロードして活用してください。

**※各チームの試合日程に応じて、適した様式を選択し、印刷してください。
(検温の記録欄が異なるため、必ずチームで確認した上で記入してください)**

- カ) 感染状況によっては、応援保護者を減らす、または入れずに無観客で試合を行うことも検討します。
- キ) **大会の開催4日前の練習試合や合同練習は控える。(男女でのゲーム形式・合同練習も控える)**

<大会当日>

- ア) チーム代表者は、入館する前に「**【R3 夏期】感染防止チェックリスト・承諾書**」を確認して、選手・応援保護者の分をそれぞれとりまとめておく。
※万が一遅れて入館する者がいる場合は、その旨を名簿に記入して受付係に伝えておく。
- イ) 各チームで作成した「**【R3 夏期】参加者名簿**」と、当日の参加者およびチェックリスト No.に相違がないことを確認する。(当日になって参加者の変更があった場合は手書き修正でかまわない。)
→アとイは、A4のクリアファイルと一緒に入れて日ごとに毎回提出する。
**※選手用は選手の入場時に、応援保護者用は応援保護者の入場時にそれぞれ提出すること。
※指導者用については、各自で大会本部に提出・報告するため、チームと一緒に提出しない。**
- ウ) **応援保護者は、試合時刻の20分前に集合し、受付係の確認を受けてから15分前に入館する。
※その際は、①代表者が館内に入り、受付係にそろったことを伝え、名簿を提出する。
②(受付係から非接触型体温計を受け取って参加者全員の再検温を行う。)
③マスクを着用して手指消毒を行い、会話をせずまとまって速やかに入館する。**
- エ) 応援保護者と指導者は、必ずチームのIDカードを着用する。
- オ) **選手は試合時刻の50分前に集合し、受付係の確認を受けてから45分前に入館する。
※その際は、①付き添い保護者が館内に入り、受付係に名簿を提出する。(②③保護者と同様)
④入館したら控室には行かずにそのままベンチに入る。(荷物はベンチの後ろに置く。)**
- カ) 付き添いとして保護者(4名まで)は選手と一緒に入館し、選手に帯同してください。(安全面の配慮)

※その4名は名簿上で確認できるように備考欄に記入しておく。

試合間（1時間45分設定）のイメージ ※選手権大会と同じイメージです 例) 第1試合→第2試合

9:15	第1試合 開始
10:05	第1試合 終了（1試合が約50分とすると…） 試合後の選手は荷物をもって控室（観客席）へ移動する。 ※密を避けるため、試合直後に廊下やロビー等、狭いスペースでのミーティングは控える。（やむを得ない場合は、自ベンチ前のコート内にて短時間で行う。） ※ベンチ・応援席の消毒は数名の保護者のみで行う（並行して換気も行う）
10:05～	付き添い・消毒作業の保護者以外は速やかに退館する。（5分以内）
10:10	次試合のチームは玄関前に集合して待機する。（試合開始50分前） ※受付係に連絡して人数確認・（再検温）・名簿提出を済ませておく
10:15～	次試合の選手（15名以下）と付き添い保護者が入館する。（45分前） ※選手は荷物をもったまま真っ直ぐベンチに入る（荷物はベンチに置く）
10:20～	両チームがそろったらコート内でアップを始める。（初めは自ベンチ側で） 試合が終わった選手・付き添い保護者が退館する。
10:40	応援保護者は玄関前に集合して待機する。（試合開始20分前） ※受付に連絡して人数確認・（再検温）・名簿提出を済ませておく
10:45	応援保護者（20名以内）が入館する。（15分前）
10:50	※10分前からアップするコートを入れ替える
11:00	第2試合 開始

<試合中の注意事項>

- ア) 試合の前後やクォーター間などに、こまめな手洗いや消毒を行う。
※チームで用意した手指消毒液をベンチ内に置いて、適宜活用してください。
- イ) 保護者・指導者は、試合中にマスク着用をする。
- ウ) 選手は、アップが始まったらマスクを外して、不必要な会話や発声は控える。ベンチでは、可能な限り隣同士の間隔を空ける。**応援は拍手程度とし、常に声を出し続けたり大声を出したりする応援はしない。**
※試合に出ない選手は、ベンチ内でマスクを着用する。
- エ) 入場時の挨拶や指導者への挨拶などは、狭い場所で団員が大勢集まってしまうようにしない。
- オ) 試合前の円陣や声出しは控える。
- カ) 試合前後の選手同士の握手、試合中のハイタッチや至近距離での声かけは行わない。
- キ) 応援席では一定の距離を保ち、保護者から声を発する応援は控えて拍手のみとする。**
- ク) 試合中の写真・ビデオ撮影は応援席から行い、離れたり立ち歩いたりしての撮影はご遠慮ください。
- ケ) 試合の動画（ライブ）配信については、次の2点を条件に、各チームの責任において行ってください。
 - ①観戦に来られない保護者やチーム関係者に対する配信が目的であること
 - ②チーム内に限った閲覧のみとし、動画をネットやSNS上にアップしないこと
- コ) 選手同士で、タオルやドリンクボトルなどを共用しない。
- サ) 試合直前、直後のミーティングは時間をかけず、適切な距離をとって行う。

<試合後の注意事項>

- ア) 試合後は、審判やTO、応援保護者への挨拶を行わずに、速やかにベンチを空ける。
※試合直後に廊下やロビー等、狭いスペースでのミーティングは控える。行う場合は、チーム控室を活用して短時間にする。やむを得ない場合は、自ベンチ前のコート内にて短時間で行う。
- イ) 選手は荷物をもって控室に移動し、着替えやクールダウンのほか、手洗いや消毒なども行う。
- ウ) 試合後は、速やかな退館と、育成会による応援席やベンチ、TO席の消毒作業にご協力ください。
- エ) 試合後は、センターサークル付近にて、指導者研修クリニックを行う。**
クリニック対象者は両チーム指導者1名ずつ、審判2名、コミッショナー（進行役）1名の計5名